



キョクヨーグループ

サステナビリティ
データブック

2025

パフォーマンスデータ (環境)

キョクヨーグループ 環境目標と実績(2024年度)

当社グループは、グループ目標を定め、持続可能な社会の実現を目指し、環境負荷の大きい食品工場系を中心にサステナビリティ活動を推進しています。

● 環境データ集計範囲

対象サイト	集計対象
食品工場系	極洋食品(株)塩釜工場・八戸工場・ひたちなか工場、極洋水産(株)大井川工場・惣右衛門工場、キョクヨーフーズ(株)、極洋フレッシュ(株)、海洋フーズ(株)、指宿食品(株)、(株)エイベックス・キョクヨー、(株)ジョッキ
冷蔵庫系	キョクヨー秋津冷蔵(株)城南島事業所・東京事業所・福岡事業所、極洋水産(株)冷蔵課
事務所系	(株)極洋 本社・支社、キョクヨー総合サービス(株)、極洋商事(株)、インテグレート・システム(株)
研究所	(株)極洋 商品開発本部研究所

※2021年度から、指宿食品(株)が加わっています。

※2023年度から、(株)エイベックス・キョクヨー、(株)ジョッキが加わっています。

※2024年度から、食品工場系より研究所を分けました。

● キョクヨーグループ 環境目標と実績(2024年度)

項目	目的	2024年度目標	2023年度実績値	2024年度実績値		対象サイト
省エネルギー	CO ₂ 排出量原単位(生産量)の削減(kg-CO ₂ /t)	2023年度実績値比1%以上削減	394.2 ^{※1}	371.0	前年度比5.9%削減	食品工場系
省資源	水使用量の原単位削減(m ³ /t)	2023年度実績値比1%以上削減	13.1	12.8	前年度比2.4%削減	//
	包材のプラスチック使用量原単位(生産量)の削減(kg/t)	2019年度実績値比8.8%削減	50.0 ^{※2}	44.7	基準年度比10.6%削減	//
生物多様性	新商品の開発(品)	環境配慮製品 ^{※3} 4品開発(1部署)	5	5	目標比125.0%	事業所系 (本社事業部系)
	MSC・ASC認証商品の販売増加(トン)	環境配慮製品300トン:3魚種(2部署)	394.9	439	目標比146.3%	

※1 2023年度実績値は数値に誤りがあったため訂正しました。

※2 2019年度(基準年)の実績値

※3 環境配慮製品とは、未利用だった部位や、MSC・ASC認証水産物を使用した商品等が該当

環境

Environment

環境法令の順守評価(2024年度)

2024年度、当社グループにおいて環境に重大な影響を与える事故として、フロンの漏洩事故が7件ありましたが、直ちに是正しています。環境法令の順守項目での違反事例はありませんでした。

環境会計

キョクヨーグループは、環境保全への取り組みをコストという観点から定量的な管理をすることで費用対効果を把握し、一層の効率化と合理的な意思決定に役立てることができると考えます。また、環境保全コストの情報開示にあたり、さまざまなステークホルダーのニーズに配慮し、他社と比較できるように、環境省が発行した「環境ガイドライン」に沿って報告しています。

● キョクヨーグループ 環境保全コスト(2024年度)

上段:2024年度の数値 下段:2023年度の数値 (千円)

分類	グループ合計		内訳 食品工場系		内訳 冷蔵庫系		内訳 事務所系		内訳 研究所	
	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額	投資額	費用額
事業エリア内コスト	27,659 ※69,487	375,686 ※386,461	10,881 ※29,925	313,230 ※324,170	16,778 ※39,562	55,448 ※55,097	0 0	3,967 ※5,491	0 0	3,041 1,703
内訳	公害防止コスト	1,176 ※20,749	110,692 ※100,909	1,176 ※20,749	109,281 ※100,181	0 0	0 0	0 0	0 0	1,411 728
	地球環境保全コスト	26,483 ※48,738	117,054 ※140,588	9,705 9,176	61,885 ※86,427	16,778 ※39,562	53,939 ※53,639	0 0	67 ※99	1,163 423
	資源循環コスト	0 ※0	147,940 ※144,964	0 ※0	142,064 ※137,562	0 0	1,509 ※1,458	0 0	3,900 ※5,392	0 0
上・下流コスト	0 0	3,494 ※3,036	0 0	23 25	0 0	0 0	0 0	3,471 ※3,011	0 0	0 0
管理活動コスト	0 ※0	6,507 6,542	0 ※0	4,919 ※5,864	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	1,588 678
研究開発コスト	0 0	4,359 4,770	0 0	0 ※0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	4,359 4,770
社会活動コスト	0 0	959 34	0 0	83 34	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	876 0
環境損傷対応コスト	214 0	24,327 18,425	214 0	9,060 8,923	0 0	15,254 9,489	0 0	13 13	0 0	0 0
合計	27,873 ※69,487	415,332 ※419,268	11,095 ※29,925	327,315 ※339,016	16,778 ※39,562	70,702 ※64,586	0 0	7,451 ※8,515	0 0	9,864 7,151
増減(2024年-2023年)	△ 41,614	△ 3,936	△ 18,830	△ 11,701	△ 22,784	6,116	0	△ 1,064	0	2,713

【事業エリア内コスト】

主たる事業活動により事業エリア内で生じる環境負荷を抑制するための環境保全コストで以下の3つに分類しています。

公害防止コスト: 公害防止に係る取り組みのためのコストです。

地球環境保全コスト: 温暖化防止、オゾン層保護、その他、地球環境保全のためのコストです。

資源循環コスト: 廃棄物抑制・リサイクルのためのコスト、または産業廃棄物の適切な処分費用がこれに当たります。

※2023年度に誤りがあったため、訂正しました。

環境

Environment

環境保全対策にともなう経済効果 - 食品工場系 -

● 有価物売却益

(千円)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
19,247	16,646	19,083	22,312	22,753

事業活動で生じた廃棄物や破砕品の中には、リサイクル価値のあるものとして売却でき、収益になるものがあります。分別は、廃棄物の削減やリサイクル率の向上に貢献し、経費や製品コストの削減につながる大切な活動です。

● エネルギーコストと事業活動

(千円)

エネルギー費用	2023年度実績	2024年度実績	差額 (2024年-2023年)
電力代	613,140	666,251	53,111
重油代	55,608	59,292	3,684
ガソリン代	2,434	2,624	190
軽油代	795	865	70
灯油代	1,816	1,692	△ 124
LPG代	96,517	93,111	△ 3,406
都市ガス代	50,598	50,944	346
合計	820,908	874,779	53,871

● 資源に係るコストと事業活動

(千円)

省資源活動費用	2023年度実績	2024年度実績	差額 (2024年-2023年)
用水代	114,419	117,378	2,959
OA用紙代	863	888	25
廃棄物処理委託額	117,742	117,989	247
廃水処理費用	76,673	81,453	4,780
洗剤・殺菌剤使用額	46,826	45,681	△ 1,145
合計	356,523	363,389	6,866

事業活動と環境負荷(2024年度) - グループ合計 -

● INPUT

※原材料は食品工場系の実績数値です。

原材料*	
主副原料(t)	44,923
エネルギー	
購入電力(千kWh)	35,649
A重油(kℓ)	657
ガソリン(kℓ)	79
軽油(kℓ)	7
灯油(kℓ)	16
LPG(千m ³)	180
都市ガス(千m ³)	600
総エネルギー量(GJ)	430,611
原油換算(kℓ)	11,110
水資源	
上水道(千m ³)	290
工業用水(千m ³)	134
地下水(井水)(千m ³)	137
水資源合計(千m ³)	561

● OUTPUT

大気への放出	
CO ₂ 排出量(t-CO ₂)	19,607
廃棄物	
食品廃棄物(t)	4,694
その他廃棄物*(t)	3,830
廃棄物合計(t)	8,524
リサイクル	
リサイクル量(t)	8,127
最終処分量(t)	397

※その他の廃棄物には、全サイトの計測し得る一般廃棄物が含まれます。

環境

Environment

● 電力使用量 -グループ合計-

対象サイト	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食品工場系(千kWh)	19,228	20,408	20,711	27,887	27,417
冷蔵庫系(千kWh)	8,857	8,925	9,258	9,040	6,905
事務所系(千kWh)	1,359	1,314	1,302	1,266	1,154
研究所(千kWh)	146	162	166	172	172
グループ合計(千kWh)	29,590	30,809	31,437	38,365	35,648
電力使用量原単位*(千kWh/t)	0.53	0.54	0.56	0.65	0.64

※電力使用量原単位の対象範囲は食品工場系のみ

● 太陽光発電による発電量

(千kWh)

対象サイト	2022年度	2023年度	2024年度
食品工場系	373	309	427.4

※2022年度から太陽光発電による発電量の確認を開始しました。

● CO₂排出量 -グループ合計- (スコープ1・2)

対象サイト	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
食品工場系	スコープ1(t-CO ₂)	2,997	3,244	3,155	4,290	4,369
	スコープ2(t-CO ₂)	9,151	9,765	9,917	12,216	11,580
	合計(t-CO ₂)	12,148	13,009	13,072	16,506	15,949
冷蔵庫系	スコープ1(t-CO ₂)	1	1	1	1	1
	スコープ2(t-CO ₂)	3,864	3,835	3,853	4,025	4,046
	合計(t-CO ₂)	3,865	3,836	3,854	4,026	4,047
事務所系	スコープ1(t-CO ₂)	146	125	146	166	150
	スコープ2(t-CO ₂)	612	501	483	519	501
	合計(t-CO ₂)	758	626	629	685	651
研究所	スコープ1(t-CO ₂)	17	10	11	13	13
	スコープ2(t-CO ₂)	73	74	81	81	69
	合計(t-CO ₂)	90	84	92	94	82
グループ合計	スコープ1(t-CO ₂)	3,161	3,380	3,313	4,470	4,533
	スコープ2(t-CO ₂)	13,700	14,175	14,334	16,841	16,196
	合計(t-CO ₂)	16,861	17,555	17,647	21,311	20,729
CO ₂ 排出量原単位*(t-CO ₂ /t)	0.33	0.34	0.35	0.39	0.37	

スコープ1:事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセスからの排出)

スコープ2:他社から供給された電気、熱、蒸気の使用に伴う間接排出(電力会社からの買電など)

※CO₂排出量原単位の対象範囲は食品工場系のみ

環境

Environment

● CO₂排出量 (スコープ3)

対象サイト	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
(株)極洋単体	カテゴリ1(t-CO ₂ e)	-	-	-	662,896	750,465
	カテゴリ4(t-CO ₂)	8,130	7,310	6,747	56,338	51,257

スコープ3:スコープ1・2以外の間接排出(事業所の活動に関連する他社の排出)

※2023年度分より、国内輸送に加え海外からの輸入にかかわる排出量も含めて、カテゴリ4として算定しています。また、同年よりカテゴリ1(購入した製品・サービス)の算定を開始しました。

● 総エネルギー投入量

(kℓ)

対象サイト	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食品工場系	6,955	6,653	6,680	9,030	8,929
冷蔵庫系	2,279	2,296	2,382	2,325	1,777
事務所系	405	396	399	402	355
研究所	44	45	47	49	49
合計	9,683	9,390	9,508	11,806	11,110

● エネルギー原単位

(MJ/t)

対象サイト	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
食品工場系	7,275	6,848	7,055	8,169	8,050
冷蔵庫系	156	167 ^{※1}	167 ^{※1}	163 ^{※1}	127

※食品工場系は総生産量、冷蔵庫系は収入トンによる

※1 冷蔵庫系の2021~2023年度に誤りがあったため、訂正しました。

● フロン排出量(漏洩量)

(kg)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
116	370	281	289	227

● 水使用量 -食品工場系-

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
水使用量(m ³)	355,983	390,620	398,126	547,920	549,163
水使用量原単位(m ³ /t)	9.69	10.30	10.77	12.72	12.77

環境

Environment

● 水使用量(取水源別) -食品工場系- (2024年度)

(m³)

	極洋食品 (塩釜工場)	極洋食品 (八戸工場)	極洋食品 (ひたちなか工場)	極洋 フレッシュ	海洋 フーズ	キョクヨー フーズ	極洋水産 (大井川工場)	極洋水産 (惣右衛門工場)	指宿食品	エイベックス・ キョクヨー	ジョッキ	合計
上水	13,001	24,502	15,157	49,436	844	69,218	-	42	20,961	37,570	49,104	279,835
工水	132,591	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	132,590
井水	-	38,576	14,884	-	27,438	-	39,940	15,900	-	-	-	136,738
合計	145,592	63,078	30,041	49,436	28,282	69,218	39,940	15,942	20,961	37,570	49,104	549,163

● 排水先(2024年度)

極洋食品 (塩釜工場)	極洋食品 (八戸工場)	極洋食品 (ひたちなか工場)	極洋 フレッシュ	海洋 フーズ	キョクヨー フーズ	極洋水産 (大井川工場)	極洋水産 (惣右衛門工場)	指宿食品	エイベックス・ キョクヨー	ジョッキ
下水道	河川放流	河川放流	下水道	下水道	河川放流	河川放流	河川放流	排水 (組合施設)	下水道	河川放流 下水道

● 生産量、食品廃棄物排出量・同原単位 -食品工場系-

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
生産量(t)	36,726	37,909	36,962	43,077	42,993
食品廃棄物排出量(t)	2,803	3,639	3,726	4,452	4,673
食品廃棄物排出量単位(kg/t)	76	96	101	103	109
食品廃棄物リサイクル率(%)	-	-	-	100	100

※2023年度より食品廃棄物リサイクル率算定を開始しました。

● 廃棄物のリサイクル率 -食品工場系-

(%)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
92.5	93.2	92.3	94.4	95.3

※食品廃棄物を含むすべての廃棄物を対象としています。

● 包材のプラスチック使用量原単位

(kg/t)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
49.6	49.1	49.4	45.9	44.7

基準年:2019年度

基準値:50kg/t

目標値:2030年度までに2019年度比30%削減(35.0kg/t)

従業員データ

● 従業員

	年度	合計	男性	女性
従業員数 (人)	2020	682	510	172
	2021	695	513	182
	2022	704	510	194
	2023	711	506	205
	2024	734	518	216
平均年齢 (歳)	2020	40.4	42.3	36.1
	2021	40.6	42.4	36.4
	2022	40.8	42.9	36.3
	2023	41.3	43.4	35.8
	2024	41.6	43.8	36.1
勤続年数 (年)	2020	16.1	17.8	10.9
	2021	16.3	18.2	11.2
	2022	16.4	18.6	10.7
	2023	16.6	19.0	10.6
	2024	16.6	19.0	10.7
平均 年間給与 (円)	2020	6,974,126	-	-
	2021	7,134,548	-	-
	2022	7,252,138	-	-
	2023	8,460,725	-	-
	2024	8,911,995	-	-
平均 臨時雇用者数 (人)	2020	85	-	-
	2021	84	-	-
	2022	80	-	-
	2023	75	-	-
	2024	74	-	-
連結 従業員数 (人)	2020	2,313	-	-
	2021	2,208	-	-
	2022	2,112	-	-
	2023	2,089	-	-
	2024	2,476	-	-

※2023年度に新人事制度を導入したことにより、平均年間給与が増加しました。

● 新卒採用

(人)

	合計	男性	女性
2021年4月入社	31	19	12
2022年4月入社	33	16	17
2023年4月入社	34	18	16
2024年4月入社	36	19	17
2025年4月入社	51	32	19

● キャリア採用

(人)

	合計	男性	女性
2020年度	2	1	1
2021年度	1	0	1
2022年度	11	4	7
2023年度	8	2	6
2024年度	18	14	4

● 従業員の年齢構成(2025年3月31日時点)

(人)

	合計	男性	女性
30歳未満	175	99	76
30～39歳	173	112	61
40～49歳	145	87	58
50～59歳	207	190	17
60歳以上	34	30	4
合計	734	518	216

※社員としての採用人数(契約社員は含まない)

● 役職登用状況(2025年3月31日時点)

(人)

	合計	男性	女性	外国人
管理職	158	152	6(3.8%)	0
うち部長以上	36	35	1(2.8%)	0
役員	18	15	3(16.7%)	0

※管理職は課長以上

※部長以上は「支社長・研究所長・本部長・部長」

※役員は「取締役・監査役」の人数

※()内は女性比率

社会

Social

● 離職者数(期間:2024年4月1日~2025年3月31日) (人)

	合計	早期	自己	会社	転籍	他
男性	21	0	18	0	0	3
女性	9	0	9	0	0	0
合計	30	0	27	0	0	3

● 新卒入社3年以内離職率(2020年度~2024年度入社)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
入社人数(人)	30	31	33	34	36
離職人数(人)	2	8	3	0	2
離職率(%)	6.7	25.8	9.1	0	5.6

※2021年度、2023年度の数値を修正しました。

● 再雇用者数 (人)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
再雇用者数	0	1	5	1	1
うち定年後再雇用	-	1	3	0	1
うちキャリアリターン 制度利用	-	-	2	1	0

● 障がい者雇用

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
実人数(人)	10	11	9	9	11
障がい者雇用率(%)	1.99	2.13	1.72	1.42	1.71

※法定雇用率は2023年度まで2.3%。2024年度から2.5%。

● 有給休暇

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
付与日数(日)	12,976	13,100	13,316	13,509	13,633
取得日数(日)	5,995	6,401	7,950	8,672	8,801
取得率(%)	46.2	48.9	59.7	64.2	64.6

● 産児・育児休暇

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
産休取得者数(人)	11	8	7	5	6
育休取得者数(人)	11	14	11	6	14
うち男性取得者数(人)	2	4	2	2	4
(1週間以内・取得者数(人))	2	3	1	0	0
育児休業復職率(%)	100	100	100	100	100

※産休・育休取得者は、取得開始年度にて集計

● 男性の育児休暇取得率(期間:2024年4月1日~2025年3月31日)

	※1	※2
男性の育児休暇取得率(人)	13	12
取得率(%)	92.3	

※1 配偶者が出産した男性労働者数

※2 育児休業等をした男性労働者数及び育児を目的とした休暇制度を利用した男性労働者数

● 育児短時間勤務 (人)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
育児短時間勤務 利用者数	23	33	35	40	36

● 労働組合加入率 (%)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
46.57	45.97	47.59	66.93	67.10

※労働組合員数÷(正社員数+パート・契約社員数)

※2023年度から新人事制度導入にともない役割等級が変更になりました。

● 労働災害発生件数 (件)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
4	2	4	7	7

● ストレスチェック受検率 (%)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
92.1	93.0	93.4	95.7	95.3

● メンタルヘルス休職者数 (人)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
1	0	1	3	1

● 通信教育講座 受講講座数および受講費用

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
受講講座数 (講座)	121	135	201	280	316
金額(千円)	2,800	2,870	3,672	5,256	5,471

※2023年度からの新人事制度導入に関する昇格要件として、2022年度より通信教育講座の受講を推奨しています。

ガバナンス

Governance

● 取締役会・監査役会

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
取締役(人)	11	12	11	12	14
うち社外取締役(人)	2	4	4	4	5
うち女性取締役(人)	2	2	2	2	3
独立取締役比率(%)	18.2	33.3	36.4	33.3	35.7
女性取締役比率(%)	18.2	16.7	18.2	16.7	21.4
監査役(人)	4	4	4	4	4
取締役会開催回数(回)	16	17	16	17	16
監査役会開催回数(回)	14	13	13	14	13
取締役会出席率(%)	98.8	99.6	99.2	99.5	98.9
監査役会出席率(%)	100	100	98.1	100	98

● 指名・報酬委員会

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
社内(人)	–	1	1	1	1
社外(人)	–	2	2	2	2
合計(人)	–	3	3	3	3
開催回数(回)	–	2	2	3	3
出席率(%)	–	100	100	100	100

※2021年度より指名・報酬委員会を設置しています。

● IR説明会の開催回数

(回)

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
2	2	2	2	2

● 各委員会の開催回数

(回)

	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
サステナビリティ推進委員会*	2	2	2	2	2
内部監査委員会	5	6	9	11	16

※2022年度より環境保全委員会からサステナビリティ推進委員会に名称変更しました。